

本月二十六日午前十時三十分頃、鐵工組合、主事原虎一、中央合同組合、主事池善治、合同組合長橋永正、報、争議團員白崎文五郎、高杉伊三郎、五名ハ會社事務所ニ於テ永田工場主ト會見シ、原主事ヨリ失業特代ノ減首ハ惨忍テアレ、理論ヲ披キニ復讐シテ、賞イクトイト迷ハタレト

工場主ハ現在會社ノ経営ハ困難テナイ旨トシテハ勞働組合破壊センカガノノ減首テナカカ組合ヲ棄レ勞働者ヲ更化セシメ、我國ノ産業ヲ阻害スルモノカアレ、我カ工場内ニエ斯ル者在此故ニ減首セルモノテアレト答ハタレト

主事ハ工場主ハ言動ハ我マラ極辱スルモノテアレ、今日迄ノ行動ヨリ見テ明カニ組合ヲ破壊センカガヲテアレト抗議シ、交渉ヲス退去セリ

争議團側ノ動靜

本月二十七日午後三時、手合頃、村下西葉橋町ニ。四。番地先空地

ニ側、東浦警署ニ、貨物自動車一台ニ白米十俵ヲ積載シ来リ、争議團員約五十名ハ土ヲ出向ケ、荷車四台ニ積換ヒ、東京鐵工組合支部旗ニ水ト一尺四方角位ノポール旗ニ争議團旗旗部ト記載セルモノ、數本ヲ揚ケ、会所ヨリ約二丁ヲ隔タル永田工場ノ前ニ在ル争議團本部ニ向ヒ示威運動ニ移リ、タレヲ以テ警戒中ノ、単獨警察署員ヲモテ制止シタルニ、土ニ背キサリシヲ以テ主謀者ト認メ、畑中伊佐松外二十四名ヲ会署ニ檢束セリ

事業主側

事業主側ハ職工ニ對シ争議ニ参加スル者ハ直チニ解雇スヘシト予告シ、氣勢ヲ示シ、ソノマリ

及申(通)報候也